



# まつざき真琴

## 県議会ニュース

**日本共産党**  
2016年  
1月17日号

発行／日本共産党鹿児島県議団  
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 TEL/FAX 286-3977  
E-mail [kengidan@jcp-kagoshima.com](mailto:kengidan@jcp-kagoshima.com) HP <http://jcp-kagoshima.com>  
Facebook ページ『日本共産党鹿児島県議団』への 「いいね!」をお願いします。

ご意見・ご要望を  
お寄せください

1月1日、照国神社前で街頭宣伝する  
まつざき真琴県議と党鹿児島市議団



今年、さらに、多くのみなさんと共同して、憲法に保障された平和主義、民主主義、個人の尊厳が真に守られる社会の実現をめざして、がんばっていききたいと思っています。どうぞ、ご意見やご要望をお寄せください。

昨年、川内原発再稼働、戦争法強行、TPP大筋合意など、私たちの暮らしをめぐる重大な問題が起きました。そして、それに対する、主権者としての国民の運動も広がりました。

いよいよ  
新年あけましておめでとうございませう。



**12月議会報告**

## 2014年度決算の認定について反対しました

まつざき県議は、2014年度鹿児島県歳入歳出決算の認定について、次の理由をあげ、反対しました。

### ①川内原発再稼働の容認に走る知事

・・・強引に招集した11月臨時議会に約115万円

臨時議会が招集された11月5・6・7日は、4つの常任委員会の行政視察が予定されていたにもかかわらず、知事が強引に招集したものです。当時は、規制委員会による適合審査も3つの許可・認可のうち、「原子炉設置変更許可」がなされただけで、わざわざ臨時議会を開催しなくても、3月議会でも十分に間に合いました。4月に行われた県議会選挙後の記者会見において、伊藤知事は、臨時議会を招集したのは、「県議選での争点にしたくなかったからだ。」と発言しました。これは、知事の再稼働ありきの姿勢と、再稼働に半数の県民が異議を唱える世論調査の実態がある中で、再稼働をスムーズにさせるために、再稼働推進派の候補者を支援するという結果を招くものです。

### ②不要不急の大型開発の公共事業

- 島原・天草・長島架橋の建設促進事業と調査費
  - 人工島マリンポートの緑地整備
  - 桜島トンネルの検討事業
  - スーパーアリーナの検討事業
- などの問題点を指摘し、公共事業は、生活道路の改善や河川の改修など、県民に密着した事業を推進すべきと主張しました。

### ③住民合意の無い事業に多額の事業費

- 公共関与型産業廃棄物最終処分場の整備促進事業 26億1200万円
  - 同上の管理をする環境整備公社への出捐金 4億円
  - ガーデンヒルズ松陽台の県営住宅の用地取得と住宅建設 17億7800万円
- 県は、「安心して子育てができる環境」と宣伝し、子育て世代に限って10年間の入居を認める県営住宅としていますが、子どもたちの多くは、危険なJRの無人駅（薩摩松元駅）を利用して電車での登下校をしています。（10月には、無人駅のホームからの小学生の転落事故が発生）

### ④同和問題の運動団体への事業費補助や隣保館への運営費補助

特措法の廃止となって13年経過しました。人権の名を借りた同和事業はやめて、人権の問題は一般施策の中で展開すべきです。

議案等に対する態度 ○賛成、採択 △継続 ×反対、不採択	共産党	自民党	県民連合	公明党	無所属					議決結果
					A	B	C	D	E	
2014年度歳入歳出決算の認定	×	○	○	○	×	○	○	○	○	認定
所得税法第56条の廃止を求める意見書提出を求める請願	○	×	△	×	×	×	×	×	×	不採択
避難計画の根本が崩壊した川内原発1.2号機の稼働を認めないよう求める陳情書	○	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択
全ての子どもにゆきとどいた教育を求めるための陳情書	○	×	○	×	×	○	×	×	×	不採択

※一部継続